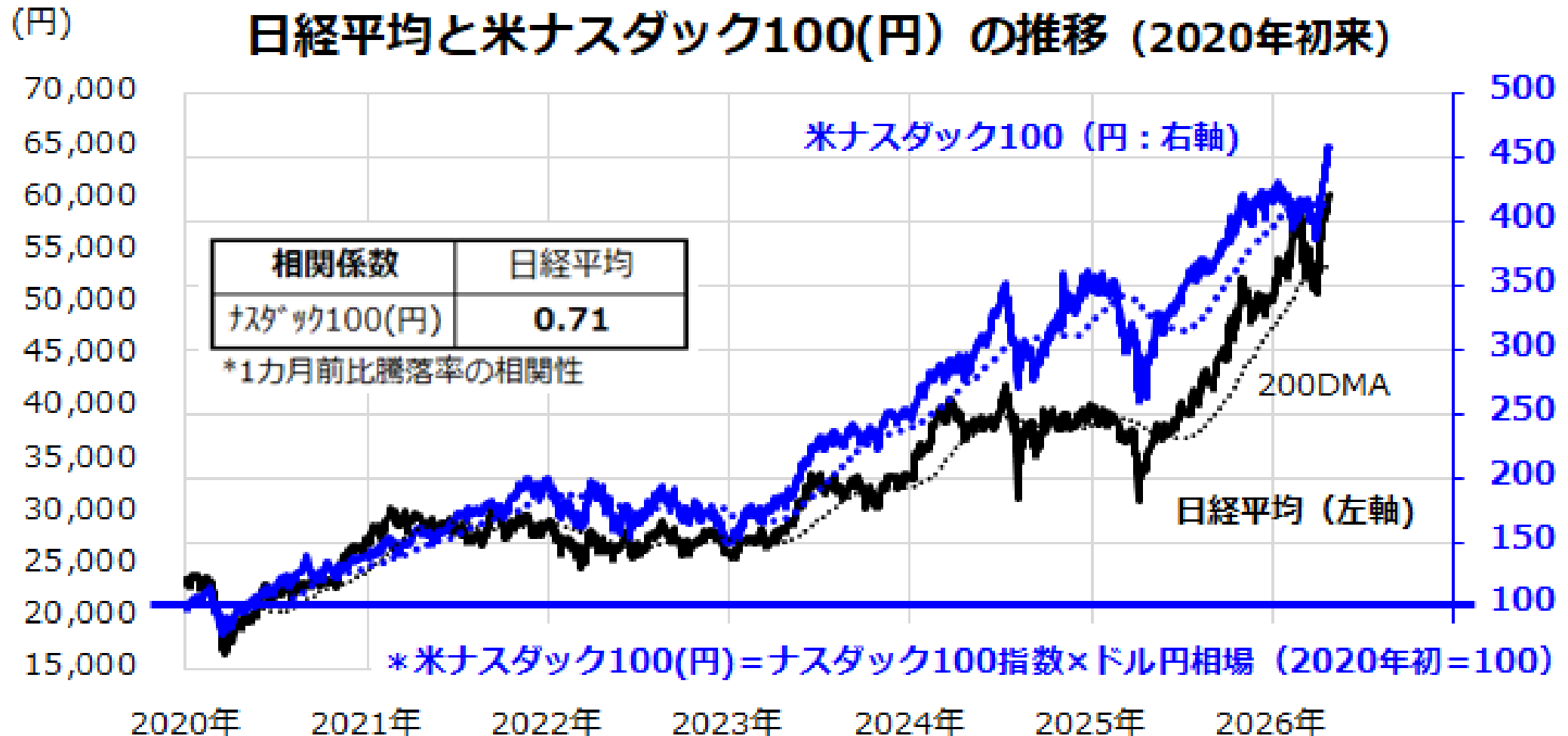


日経平均に「日本版ナスダック」の特徴

「円建てナスダック100」との高い連動性は、AI・半導体色の濃い日経平均に強い追い風となる。ナスダック高が続けば、内外マネーは値がさテック株へ向かい、日経平均は一段高を試しやすい地合いとなる。



ナスダックの半導体系主力銘柄トップ10

ナスダック100指数の半導体系主力銘柄（指数寄与度上位10銘柄）

#	ティッカー	銘柄名	時価総額 (10億ドル)	半導体業種 (サブセクター)	4月初来 騰落率
1	NVDA	エヌビディア	5,260	AI半導体・GPU	25.1%
2	AVGO	ブロードコム	1,980	AI ASIC・通信半導体	35.1%
3	MU	マイクロン・テクノロジー	592	メモリー半導体	55.2%
4	AMD	AMD	546	CPU・GPU	64.3%
5	ASML	ASML	548	露光装置	8.5%
6	INTC	インテル	427	CPU・ファウンドリー	92.6%
7	LRCX	ラムリサーチ	324	半導体製造装置	21.5%
8	AMAT	アプライド・マテリアルズ	320	半導体製造装置	18.5%
9	TXN	テキサス・インスツルメンツ	245	アナログ半導体	38.8%
10	ARM	アーム・ホールディングス	229	半導体IP・CPU設計	42.7%

データセンター需要は成長トレンド続く

(10億ドル)

世界のデータセンター投資額（実績と長期予想）

4月20日 — モルガン・スタンレーは、自律性を増す人工知能（AI）が中央演算装置（CPU）への需要を押し上げ、データセンターの構築のあり方を変え、これまでAIブームの中心だった画像処理用半導体（GPU）以外にも投資対象を広げる可能性がある」と指摘した。同社は「AIが生成から自律的な行動へ移行するにつれて、コンピューティング上のボトルネックはCPUとメモリーへ移りつつあり、汎用コンピューティングの処理強度を一段と高める構造変化をもたらしている」と述べた（ロイター）

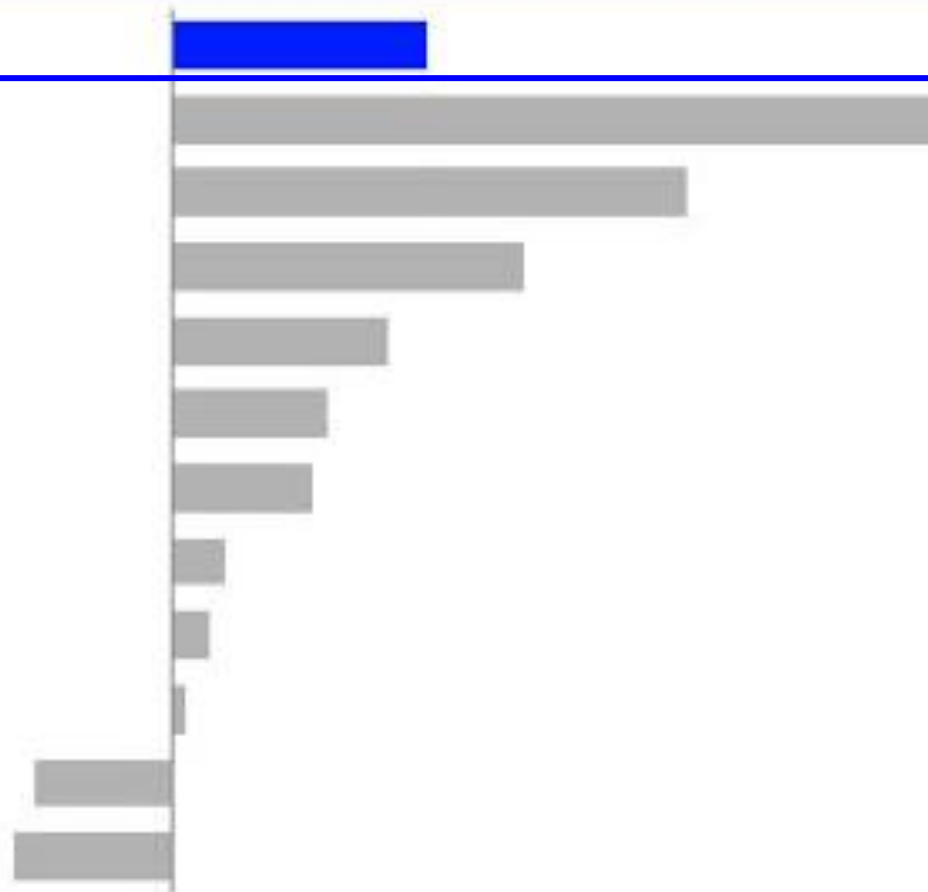


2026年第1Qの決算発表見通しは概して好調

S&P500構成銘柄
のうち139社発表

S&P 500 2026Q1 EARNINGS

S&P500全体	16.1%
IT (情報技術)	48.2%
素 材	32.2%
金 融	22.1%
不動産	13.7%
公 益	9.8%
資本財	8.9%
安定消費財	3.4%
一般消費財	2.4%
通信サービス	1.0%
エネルギー	-8.4%
ヘルスケア	-9.7%



トランプ政権下の「春の株価乱高下」はデジャブ？

トランプ政権下のS&P500（2017-2020&2025年）週次平均と2026年推移

